

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 6月13日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 6月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	照明用分電盤(LP-1W35)において、回路No. 8(原子炉冷却材浄化系バルブ室セメント圧送用空気圧縮機室)の絶縁抵抗値に判定値外れが認められたため、当該回路を点検・修理。なお、当該回路を電源切。	GⅢ	
2	1号機	放射性ドレン移送系タービン建屋スチームドレンサンプポンプ(A)において、汲み上げ不良が認められたため、当該ポンプを点検・修理。 なお、スチームドレンサンプポンプ(C)にて排水可能であり、問題なし。	GⅢ	
3	1号機	放射性ドレン移送系タービン建屋スチームドレンサンプポンプ(A)スチームドレン系出口側逆止弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
4	4号機	換気空調系コントロール建屋中央制御室加湿器液位発信器計装元弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
5	4号機	海水熱交換器建屋地下1階北側の補機冷却海水系配管建屋貫通部において、雨水の浸入(約3秒に1滴)が認められたため、当該部を修理。	GⅢ	
6	3・4号廃棄物処理設備	固化系固化材供給ポンプ出口圧力指示計において、指示値不良(通常0.07MPaのところ0.125MPa指示)が認められたため、当該圧力指示計を点検・修理。	GⅢ	